



# おしやべりひろば



「おしやべりひろば」は、市へ寄せられたさまざまなご意見や「わたしたちの思い」の内容などを紹介するコーナーです。

楽しかったこと、悔しかったこと、最近思うこと、広報を読んで感じたことなどを電話やファクス、手紙、電子メールでお寄せください。投稿時には、住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください（誌上では匿名で掲載します）。なお、誌面の都合により掲載できない場合もありますのでご了承ください。

**小樽市総務部広報広聴課**  
〒047-8660  
小樽市花園2丁目12番1号  
☎②4111内線223、☎⑦4331  
✉kotyo@city.otaru.lg.jp  
※市に寄せられた、皆さんからのご意見や「わたしたちの思い」の内容などの一部は、今後ホームページでも公開する予定です。



## 市税の支払い環境について

税金の支払いについて、払いやすい環境にしてほしい。コンビニやクレジットカードで納められるようになる、金融機関などに行かなくて済むなど、便利となり納税しやすくなると思います。

（『わたしたちの思い』から）

### ▶ お答えします ◀

市税等のコンビニ払いやクレジットカード等にも対応し、もっと税金を払いやすい環境にしてほしいとのご要望について、本市では、コンビニ払いは導入していませんが、平成30年度からクレジット納付を実施する予定で準備を進めています。

現在は、金融機関での窓口支払いと口座振替に限られています。クレジット納付の導入により、パソコ

ンやスマートフォンがあれば24時間、いつでも、どこでも納税を行うことができます。



（財政部納税課 ☎②4111内線251、☎⑦5354）

## JR銭函駅のバリアフリー化について

地域からの要望が具体化され、エレベーター工事などが進められており、JR側との折衝や問題解消などの取り組みがとて評価できます。

（『わたしたちの思い』から）

### ▶ お答えします ◀

JR銭函駅におきましては、平成28年10月よりバリアフリー化事業としてエレベーターや多機能トイレなどの工事をしており、年内に完成する予定とJR北海道から説明を受け

ています（10月7日に完成）。JR銭函駅のエレベーターの新設は、地域住民の皆さんはもちろんのこと、観光などで銭函へおいでいただく皆さんに対する利便性向上にもつながります。完成した際には多くの皆さんが利用されることを期待しています。

（建設部まちづくり担当 ☎②4111内線480、☎③3963）

## 石原裕次郎記念館の閉館について

石原裕次郎記念館が閉館することの知らせがありました。多くの観光客が訪れた記念館は、小樽観光へも貢献されてきたと思いますが、今後石原裕次郎さんが幼少期に過ごした小樽の地に、裕次郎さんの足跡を残していくよう小樽市として取り組んでください。

（『わたしたちの思い』から）

### ▶ お答えします ◀

石原裕次郎記念館は、残念ながら8月末に閉館されましたが、これまで多くの方が来館し、小樽観光に大いに寄与していただいたと、大変感謝しているところです。

石原裕次郎記念館では、裕次郎さんゆかりの品々を公開されてきましたが、閉館に当たり、それらの貴重な展示品の中から、裕次郎さんが生前に使用していたロールス・ロイス社製の自動車を市に寄贈していただきました。



総合博物館に展示されている石原裕次郎さんの愛車

市では、この自動車を大切に保管し、小樽市総合博物館の自動車展示館で、夏期営業の期間中（今年度は11月5日(日)まで）、展示をすることにしました。

今後は、この自動車を大切に保管し、小樽が石原裕次郎さんのゆかりの地であることを後世に伝えていくとともに、観光振興につなげていきたいと考えています。

（観光振興室 ☎②4111内線450、☎⑦8600）